支所の

構成人員

矢野 信之

平成24年度

東郷支所

支所長名

支所名

薩摩川内市

嘱託

計

職員

				á	経営資	源 構成人員	計	2 7	人 10人	37人	
①支所の使命	支所は、地域住民に親しまれ、信頼され、身近に感じられるような存在であるべきことから、以下のことを支所の使命とする。 (1) スピーディで質の高い公共サービスを提供すること。 (2) 市民との協働・参画で地域力の向上を目指すこと。 (3) 安全・安心の地域社会の形成を図ること。 (4) 本庁との連携を密にし、潤滑な事務事業を遂行すること。 (5) 組織機構再編の方針に基づき、住民サービス維持のための仕組みづくり。			②組織目標	· 禁像 ·	【支所の目標像】 (1) 職員一人ひとりが、市民からの問合せ・相談に対して、親切・丁寧・的確に対応できている。 (2) 市民の安心・安全を確保するため、地区コミ、青パト隊、自主防災組織等地域住民との連携・協力体制ができている。 (3) 支所全体が一致協力して目標達成に向け努力するチームワークができている。 (4) 的確な報告・連絡・相談ができ、本庁とスムーズな連絡体制が確立している。					
	平成24年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容										
③重点事項	④具体的な成	④具体的な成果目標(めざそう値) ⑤		⑤具体的な取組内容		⑥進捗状況(年度中間)		(	⑧年度末の達成状況		
スピーディで質の	高 (1) 窓口等での	つお客様への親切な	① 報告・連絡・相談	の実行	$\circ$	① 各グルー	プやグルーフ		① 各グループ	やグループ	
いサービス提供	応対と迅速な	:処理	② お客様への挨拶と				・相を実行し		間で報・連・		
【市民生活調	<b>!</b> ]		寧・正確かつ迅速な	応対		て、お客様	の問合せ等に	-	て、お客様の	問合せ等に	
						迅速に対応			対応した。		
					$\circ$	② 窓口など			<ul><li>② 窓口などで</li></ul>		
						や声かけを行い、よく対		t	や声かけを行		
						応している	0		応したが、さ		
									応対が必要で	0	
共生・協働の推進		との会議(年6回)	①地域の課題等の協		0	① 会長連絡会			<ol> <li>会長連絡会</li> </ol>		
【市民生活調		1ミ主事合同連絡会					事合同連絡会	3	同連絡会議	を4回開催	
	(年4回)の開	**	見交換や情報の共有			議を2回開			した。		
		<b>ミ落及びゴールド集</b>	① ゴールド集落及び		0	① 自主活動			①補助金を活		
	= ,, ,	地区コミ協の活発な	の活性化事業補助金	の活用と活			支援地区コミ		を行った自治		
	活動の展開		動への支援				金を4地区コ		ミ協、市民団	体では成果	
						ミ協、支援	市民活動補助	J	があった。		

平成24年度

干成24年度						
				金を1団体が活用して活		
				動を展開している。		
安全安心な地域づく	(1) 防災・防犯体制の整備、充実	① 自主防災組織の訓練呼びかけ	0	① 1地区コミ、3自治会で	$\circ$	① 訓練を実施した組織
り		と立会		実施され立会を行った。		では体制が充実した。
【市民生活課】		② 未組織地区の青パト配備を促	$\triangle$	② 検討はされているが、配	×	② 設置を促したが、配備
		進		備に至っていない。		されなかった。
農林業の振興	(1) 「フルーツの里東郷」 における	① 補助事業導入による事業推進	0	① 降灰事業 (ぶどうハウ	0	① 降灰事業(ぶどうハウ
【産業建設課】	果樹・園芸の振興	及び技術指導の強化		ス)		ス)
		(平成24年度ぶどう・きんか		農家 3 戸 4535. 4 ㎡		農家 3 戸 4, 535. 4 ㎡
		んの事業を導入予定)		現在事業実施準備中		ハウス完成し県事業で
		平成25年度に向けての事業推		平成 25 年については農		棚を設置した。
		進(国・県事業の導入)		家と協議中	$\triangle$	② 会議・個別の相談活動
		② 認定農業者・新規就農者・集	$\triangle$	② 会議・個別の相談活動等		等で指導を実施
		落営農の育成・指導		で指導を実施		元気ふじかわ・山田の集
		③ 有害鳥獣対策の推進		元気ふじかわ・山田の集		落営農の会議に参加・米
		シカ・イノシシを重点に実施		落営農の会議に参加・米		販売支援
		猟友会との連携強化		販売支援		新規就農のぶどう農家
		④ 農道・集落道の計画整備、井				病気のため栽培中止
		堰の改修推進	0	③ 県営事業・市単独事業の	$\circ$	③ 県営事業・市単独の実
				実施 県事業 藤川・山		施
				田 市単独 10 件		県事業 藤川・山田地区
				内ゴールド地区6件		市単独 10件
				各種の駆除を猟友会要		内ゴールド地区6件
				請		各種の駆除を猟友会要
				4月から9月分275件の		請
				指示書を出す。		1年間275件の指示
			0	④ 原材料支給による農道		書を出す。
				整備	0	④ 原材料支給による農道
				小災害の修復実施		整備 7件実施
				県事業への協力		小災害の修復実施11

平成24年度

薩摩川内市

						件県事業に協力した。		
生活基盤としての	① 市道及び林道の計画的整備	① 市道山田折小野線の整備促進	0	① 平成 24 年度分の整備に	0	① 平成24年度道路整備		
道路整備の推進		② 林道の維持管理と現状把握の		向けて調整作業中		及び舗装工事終了		
【産業建設課】		実施	$\circ$	② 林道の現状確認 維持		実施175m		
				管理作業実施箇所の確認		藤川天神入り口道路改良		
				林道補修4件、水路の土		を実施し、観梅時期の交		
				砂除去5件		通渋滞緩和につながっ		
						た。		
					$\bigcirc$	② 林道の維持管理に努め		
						た。		
						林道補修 4件		
						水路の土砂除去10件		
観光の推進	(1) グリーン・ツーリズムの推進	① 体験者や部会等に受け入れを	$\circ$	① 当初受け入れ計画の5	$\circ$	① 受け入れ計画について		
【産業建設課】		要請する。		校中3校が終了97名参加		無事終了することができ		
				さらに、1 校の一部受け		た。6校参加227人		
				入れが調整中				
	(2) 体験農家・宿泊先(20軒)の	① 修学旅行生の受け入れ確保	0	① 4 軒の新規受け入れ農	$\circ$	① 目標農家数を達成		
	確保			家が決定し合計で 21 軒				
		O D D Advantage - Abbetta		となった。		O 31-737 > HB/III		
	(1) 保存伝承活動支援	① 公民館講座の継続	$\circ$	① 計画通り開催中	0	① 計画通り開催		
瑠璃の伝承		・子ども人形浄瑠璃伝承教室						
【東郷教育課】		② 公演等の支援・協力	0	② 7月済み、11月、2月	0	②年3回予定通り協力、		
		③ 支所だよりによるPR協力		予定。11月放送大学講		11月放送大学講座も協		
		④ 市ホームページへの掲載依頼		座協力予定		力		
			0	③ 7月号に掲載	0	③年3回掲載		
			0	④ 7月分掲載依頼。依頼時	0	④ 年3回の公演とも掲載		
	すでに掲載してあった。							
⑦年度中間総括	<ul><li>防犯体制の整備のための2地区の青色防犯パトロール隊の配備以外は概ね計画通り進んでいる。</li><li>農家指導面で新規の認定農業者や新規就農者がなく現状で推移している。他の事項については概ね順調である。</li></ul>							
<b>○</b> (本年士松 (本年士松 (本年士松 (本年七 (本年) (本年) (本年 (本本) (本年) (本年) (本年 (本本) (本年) (本年) (本年) (本年) (本年) (本年) (本年)								
9年度末総括	・ 全体的には概ね計画通り実施出来たが、お客様へのさらに迅速な応対が必要である。また、防犯体制の整備において未組織の2地区コ							

薩摩川内市

- ミ協に青パト隊の設置を促したが、配備されなかった。
- ・ 農家の高齢化が進む中で、金柑・ぶどう農家でも栽培をやめる人が今後増える心配があり、対策を強化する必要がある。生活基盤としての道路整備については概ね順調に整備が進んでいる。
- ・ 東郷文弥節人形浄瑠璃について市のホームページに定期的に掲載され、閲覧された方からの問い合わせや観覧者も徐々に増えつつある。